

令和元年度（2019年度） 八代高等学校シラバス

教 科	理科	科 目	化学基礎（前期４） 化学（後期４）	学 年	２年	類 型	理系
単位数	４	教科書	改訂版化学基礎（数研出版） 改訂版化学（数研出版）				
副教材	化学基礎研究ノート（博洋社） 化学研究ノート（博洋社）						

学習目標	・基礎的な知識の定着の定着を図る。 ・化学の基本的な概念や原理・法則を理解し、自然を科学的に観ることができる。
------	--

学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)	到達度自己評価 A B C
1 学 期	第1章 物質の構成	・身の回りの化学物質について理解する。	☐ ☐ ☐
	第2章 物質の構成粒子	・共通した要素や、個々の相違点を調べ、追求する。	☐ ☐ ☐
	第3章 粒子の結合	・原子やイオンの構造と特性を理解する。	☐ ☐ ☐
	第1章 物質と化学反応式	・粒子の結合と物質の特性を理解する。	☐ ☐ ☐
	第2章 酸と塩基の反応	・グラフやデータから結果を考察できる。	☐ ☐ ☐
2 学 期	第3章 酸化還元反応 ～これより化学～	・酸化数と酸化・還元を統一的に考え、その量的関係について理解する。	☐ ☐ ☐
	第1章 粒子の結合と結晶の構造	・元素と粒子の関連性と結合について理解する。	☐ ☐ ☐
	第2章 物質の三態と状態変化	・それぞれの結合と働く力を理解する。	☐ ☐ ☐
	第3章 気体	・粒子の熱運動と物質の関連性を理解する。	☐ ☐ ☐
	第4章 溶液	・気体の性質と、各法則について理解する。	☐ ☐ ☐
3 学 期	第1章 化学反応とエネルギー	・化学反応とエネルギーの関係について理解する。	☐ ☐ ☐
	第2章 電池と電気分解	・電池・電気分解を理解し、電気量と物質量の関係を理解する。	☐ ☐ ☐
	第3章 化学反応の早さとしくみ	・化学反応の原理を理解し、その量的関係と時間との関連を理解する。	☐ ☐ ☐
	第4章 化学平衡	・化学平衡の概念を理解することができる。	☐ ☐ ☐

学習方法	教科書を中心に、プリントも用いて学習します。復習は必ず行って下さい。 問題演習では、プリントと問題集を適宜利用します。
------	--

評価方法	各考査の成績と平常点を考慮して、各学期毎に100点満点で評価します。
------	------------------------------------